

拒絶理由通知書

特許出願の番号 特願2002-004490
起案日 平成15年 7月 9日
特許庁審査官 川端 修 8718 3V00
特許出願人代理人 木村 満 (外 1名) 様
適用条文 第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項 1-6
- ・引用文献番号 1-3
- ・備考 引用例1-3には、スタンバイモードを備えた電源装置が開示されている。本願発明では、スイッチング制御手段の電力供給(動作開始)をスタンバイモードが設定されている場合にはより早くした構成を備えているが、どのような場合であっても電力供給をできる限り早くしたほうが望ましいことは明らかであり、スタンバイモードが設定されているときに電力供給を早くするようにすることは、適宜なし得たことといわざるを得ない。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 特開2001-333579号公報
 2. 特開2001-327165号公報
 3. 特開2000-270546号公報
-

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 I P C第7版 H 0 2 M 3 / 0 0

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、又は面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第2部 自動制御(電動機制御) 川端 修

TEL. 03(3581)1101 内線3356 FAX. 03(3501)0671